

平成27年6月20日（土）の「仏教女性の集い」

梅雨の最中ながらも、雨に見舞われることなく大勢の参加者の中、「仏教女性の集い」は始まりました。御本尊様に供えられた紫陽花が、この季節ならではの美しさを添えて飾られておりました。

本日は参加者からの希望により「真身観文」についてお話下さいました。「真身観文」と言うお経は観無量寿経の一部で、丁寧に読み上げながら説明をして下さいました。
○思惟 思いめぐらすだけでなく ○正受 物事を深く知る。仏法の在り様を知る。

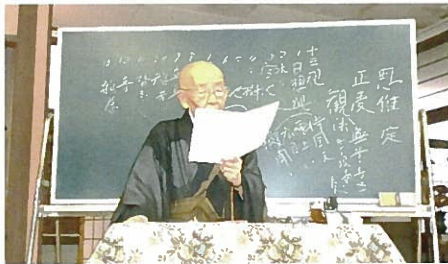
- | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ⑬ | ⑫ | ⑪ | ⑩ | ⑨ | ⑧ | ⑦ | ⑥ | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 雑 | 普 | 勢 | 観 | 真 | 像 | 華 | 宝 | 宝 | 宝 | 地 | 水 | 日 |
| 観 | 観 | 至 | 音 | 身 | 想 | 座 | 楼 | 地 | 樹 | 観 | 想 | 想 |
| | | | | 観 | 観 | 観 | 観 | 観 | 観 | | 観 | 観 |

「真身観文」

この部分の説明が

仮報
(お浄土の様子)

十三観の観法（観無量寿経）



一仏は一切仏 一切仏は一仏

(一人の仏様の思いは全ての仏様の思いと同じである)

仏様の慈悲に見守れて、この有縁を持たた事を感謝して日々過ごして行きたいものです。



ご法話の後、「一枚起請文」を写経



お菓子のご銘は「あじさい」
お抹茶のご接待の後は、いつもながらの座談会となりました。

座談会で「真身観文」のお話が分かりやすく、とても理解が出来たと喜んでられた方や、初めて聞くお経の言葉に難しかったと、感想を述べられる方もおられました。それぞれの感想に対して、近藤先生は、何度も何度も読み返していく事で経文の意味が、少しずつ理解出来るようになるとお話下さいました。また形にとらわれるのではなく、仏様と向き合う事が大切なことだと、お諭し下さるようにお話し下さいました。 (参加者感想 K. O)

次回の「仏教女性の集い」は平成 27 年 7 月 18 日です。

「仏教女性の集い」は毎月第3土曜日、1時～4時
参加費 1,000 円 宗教・宗派は問いません。
条件は女性であることだけです。
多数のご参加お待ちしております。
市バス[知恩院前]下車、東へ徒歩 150m
『吉水尼僧庵』(旧尼僧道場跡)で開催致しております。
問い合わせは 隆彦院 075-561-7581 まで



「仏教女性の集い」の様子は浄土宗吉水会のホームページに掲載しております。